

日本マクロエンジニアリング学会 第45回春季研究大会

主催：日本マクロエンジニアリング学会
後援：NPOマクロエンジニアリング研究機構

日本マクロエンジニアリング学会は“持続可能な未来を創造するマクロエンジニアリング”をキャッチフレーズに“研究・発表・実装を通じ、社会に貢献する”としております。本研究大会における、宗教と社会のありよう、国家的技術開発戦略、地域振興策とマーケティング、インフレーション政策などは、今日の社会・技術開発・地域振興策・国家的経済政策に即したものです。質疑応答や総合討論の時間もを設けてございますので、皆様とご一緒に考察・討論できればと存じます。一般の方も無料ですので多くのご参加をお持ち申し上げます。

日時 2024年6月15日(土) 15:00~17:10 (17:10~総合討論・座談会)
場所 Web会議 (参加希望者は事務局にその旨、連絡ください。URL等を発行します)
参加費 一般：5,000円 (ご入会いただくと初年度年会費は無料で、当日のイベントを含め参加費は無料になります)
本学会員：0円 (学生は学生証を掲示いただければ無料、学生会員は年会費免除)

プログラム 一般公演 発表・質疑30分 (若干の前後が予想されます)

15:00 開場、受付 (それまで会員は総会、非会員は待合室、司会 企画委員長 八木田浩史)
開会あいさつ 日本マクロエンジニアリング学会 会長 角田晋也

15:05 フィリピンにおけるシャリーア制度
○丸山 実紗 (拓殖大学大学院 国際協力学研究科 国際開発専攻 博士後期課程 3年)

15:35 米国防総省における超電導技術の研究、開発、試験及び評価
○堀内 正隆 (国立研究開発法人科学技術振興機構)

16:05 岩手町観光協会及び岩手広域交流センターの観光拠点としての多面的利活用に関するフィージビリティスタディー (仮題)
○新田 義修 (岩手県立大)

16:35 インフレーションについて：カレツキによる考察
○松谷 泰樹 (中央大学経済学部)

17:05 総合討論および閉会の挨拶 日本マクロエンジニアリング学会 理事長 小島紀徳

17:10~ 引き続き座談会 (NPOマクロエンジニアリング研究機構からのご案内など)

お問い合わせ 日本マクロエンジニアリング学会事務局

〒195-0054 東京都町田市三輪町530-1 (株) デザインウォーター内
電話 044-701-0600 FAX 044-988-1876
Mail : info@jame-society.jp URL : <https://www.jame-society.jp/>



<沿革>日本マクロエンジニアリング学会は、元外務大臣の大来佐武郎氏、OECD 科学技術政策委員会議長(当時)の大島恵一氏、元東京大学総長茅誠司氏、日本学術会議会長(当時)の伏見康治氏、日本学士院(当時)の和達清夫氏らの肝煎りで、1985年に創設された学術団体です。